



単衣付下げ 楓の丸(野口) ¥385,000

季節の柄を上品に纏う、単衣の贅沢な楽しみ

単衣のコーディネート

気 候の変化に伴い、単衣のきものが長く活躍する時代の到来となりました。温暖化の進む昨今、衣更えの基準があいまいになり、5月半ばから単衣を着用される方が増えてきました。しきたりにとらわれて暑さを我慢するよりも、見た目にも心地良い装いで柔軟なきものを選びを心掛けることが大切です。昔からきもの通の人たちは、季節を少しだけ先取りして装うことを“粋”としていました。このお洒落感覚で単衣を楽しみましょう。



上賀茂神社のご神紋である二葉葵を白上げて表した単衣用付下げです。神のご加護につながる葵文は、きものや帯の柄として人気の文様です。



万葉集にも詠われた初夏に花を咲かせる空木を手描き友禅で表した上品な付下げです。笹蔓文様の単衣用唐織袋帯で格を添えました。



ブルーグレーの地に流水を鹿の子で表した爽やかな小紋に、単衣にふさわしい小千谷ちぢみに鉄線を描いた涼感あふれる取り合わせです。

単衣から薄物の季節に合わせる帯

単 衣と夏物に合わせる代表的な帯をご紹介します。着用する場面にもよりますが、早目に夏帯を取り入れて、涼やかに装うことが大切です。5月は透け感の少ないもの、6月になったら徐々に透ける夏素材の帯を用いましょう。夏帯の着用期間は5月下旬から9月いっぱいです。「秋単衣の時期は帯と半衿は夏物」と覚えてください。



縹袋帯: 清々しい水色に曲線の美しさが印象的で、5月末頃の単衣から盛夏にかけて長く活躍します。



紋紗袋帯: あまり透けない素材のため、単衣の早い時期から締められる格調高い四菱襷文です。



九寸名古屋帯: 縦よろけで織った吸湿性の良い生地に、ペルシャ小花文を割り付けたすくい織の帯。



縹袋帯: 波よろけに金糸も入ったシンプルな逸品。季節柄のきものとの相性も良い上品な帯です。

竺仙 大人のゆかた新入荷!!

きもの風のお出掛けスタイルと、ゆかたらしいいくつろぎスタイル、ニーズに合わせた竺仙の新作が入荷しました。夏きものとして人気の高い紅梅小紋や松煙染小紋等職人の息遣いが感じられるぬくもりのある作品の他にも定番的な素材のコマ地や綿紹生地など選りすぐりの自信作が揃っています。

美しいキモノ夏号掲載柄



みずとり下駄 ¥16,280



松煙染紅梅小紋 百合の蕾 ¥104,500



綿紹白地 撫子 ¥68,200
半幅帯 みんなー織 ¥39,600



綿紹白地 紫陽花 ¥68,200
半幅帯 首里花織 ¥55,000

夏の新定番! アイスコットン長襦袢



近江麻との組み合わせが「触った瞬間、ひんやり」と心地よく、蒸し暑い夏に最適な長襦袢です。生産中止となった海島綿製の長襦袢に代わる単衣と盛夏用の素材として大好評のアイスコットンは、ご家庭で洗濯ができ、夜洗うと翌朝にはパリッと乾きます。

アイス製アイスコットンと鎌倉時代から織り継がれる近江麻で織り上げた長襦袢が、夏素材として最も注目されています。シャリ感と高接触冷感を特殊技術で実現したアイスコットン糸とサラリとした風合いの



サラッと肌に張り付かない

アイスコットン長襦袢(麻15% 綿85%) ¥44,000 ※限定5点



カフェぞうりサマー ¥16,500



カフェぞうりサマー ¥16,500



大和工房 雪駄(奈良墨) ¥14,850



大和工房 雪駄(パナマ) ¥10,450

染織紀行 広瀬絣伝習所(島根県安来市)

山陰地方は江戸時代から綿業が盛んで、広瀬絣は、倉吉絣・弓浜絣と並び三大絵絣と呼ばれています。今回、安来市広瀬町を訪れ、その製造工程を見学してきました。



広瀬絣伝習所での作業風景



天然藍を使用した広瀬絣の反物

無形文化財に指定されたことで見直しの機運が高まり、現在では地道な伝承活動が続いています。型紙作りから藍染による絣糸作り、製織まで全行程が手作業なため木綿着尺の

最盛期には年間13万反を生産した広瀬絣は時代の変化に伴い衰退し、戦後は自家製作のみとなりました。その後、生産者の努力により1970年に広瀬絣伝習所が設立されたことと、島根県の



新緑が美しい足立美術館の庭園



威風堂々とした国宝松江城

生産反数は希少となっていますが、インテリアグッズや袋物は充実しています。研修後は、同じ安来市内の足立美術館を訪れ、翌日は朝ドラの舞台となった松江の城下町を散策してきました。

広瀬絣センター 安来市広瀬町町帳775-1 (0854)32-2575 水曜休

みなさまのご愛顧のおかげで90年
きもの・帯

ふるまご

〒514-0008 津市上浜町2丁目62
☎ (059) 228-3996
携帯 (090) 1282-4146

ふるまごホームページ <http://www.ztv.ne.jp/web/furumago/>